

森林整備Ⅰ

森の健康診断
意義と実践（実習）

日時：平成27年9月26日（土） 10:00～15:00

講師：丹羽 健司（矢作川水系森林ボランティア協議会代表）

概況



科目名：森林整備Ⅰ

森の健康診断 意義と実践（現地実習）

講師：矢作川水系ボランティア協議会 元代表 丹羽健司

○第1時限 10時から12時

- ・初心者グループ（1班）と経験者グループ（2班と3班）に分かれて、森の健康診断プログラムを実践した。
- ・現地では、①調査地の選定、②人工林の植生調査、③植栽木の込み具合の調査がなされた。

○第2時限 13時から15時

- ・里山サテライトで各班の調査結果が報告された。
- ・その上で、全国の人工林の現状について、丹羽先生から説明がなされた。
- ・さらに、森林の整備の在り方を受講生に問われ、今、個人でできることは何かを考え、実践してほしいという希望を示された。
- ・森林の現状を踏まえ、森の健康診断の必要性和意義が説明された上で、森の健康診断という手法の普及に努めていることが熱く述べられた。